

患者さまへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、三思会臨床研究倫理委員会において審査され承認されています。この研究では、通常の診療で得られた情報の記録をまとめることによって行いますが、このような研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開することが求められている研究です。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名	白内障手術日帰り入院パスにおけるマイナ情報と RPA を活用した持参薬鑑別 入力支援及び PBPM を用いた持参薬処方代行入力の効果検討
研究機関	東名厚木病院
研究の目的	白内障の日帰り手術を受ける患者さんについてマイナ情報でお薬の情報を確認し院内の仕組みを活用することで、入院時にお持ちいただいたお薬の確認や処方より早く正確に同じ基準で行えるようにする方法の効果を調べます。
研究の方法	データ収集期間・時期： 2021年10月～2026年10月の白内障手術日帰り入院パス適応の患者さんの入院前に使用していたお薬の情報 方法： マイナ情報（オンライン資格確認等システム 薬剤情報）と RPA（定型の業務を自動化するしくみ）および PBPM（決められた手順に基づくお薬による治療管理）を活用して持参薬鑑別と持参薬処方の効率化を検討します データ収集方法及び分析方法： 電子カルテおよび院内のデータをもとに、次の情報を調べます 薬剤部職員による下記の情報 a. 入力者情報・経験年数 b. 入院前に使っていたお薬の情報をカルテに入力するのににかかった時間 c. 入院前に使っていたお薬を確認する際に参考にした情報（お薬手帳・紹介状・マイナ情報・ご本人からのお話など） 電子カルテ・患者情報 a. 基本情報：年齢、性別、入院日 b. オンライン資格システムによる薬剤情報 c. 診断情報：疾患名、既往歴 d. 薬剤情報：持参薬（入院前使用薬剤）剤数 e. お薬について薬剤師が医師に確認した内容の記録
個人情報の取扱い	お名前や住所等、対象となる方の個人を特定できるような情報は削除しています。また本研究の成果は、国内の学会や学術雑誌で発表されますが、その際も個人を特定できる情報は利用しません。
問い合わせ先	研究責任者 東名厚木病院 薬剤部 大石 啓太 電話：046-229-1771（代表） Email：j.keita0014@gmail.com 時間帯：平日及び土曜日の8時30分～17時15分